

東京に一つの路面電車 都電荒川線 新聞

第31年
中村康祐

僕の家のそばに都電が走って、小さいころはおばあちゃんといっしょに都電の車両番号を調べたり、おぼえるほどおぼえるほど、都電が好きなので。

調べた理由 三ノ輪橋



乗車料は大人400円です。
ぜひ都電で小さな旅を!!

都電荒川線は三ノ輪橋から早稲田までを結んで走る路線です。駅ではほとんど停留所が乗り場であり、どの区間乗っても大人500円、小人250円です。ICカードはバス特がたまったりも、安く乗ることが出来ます。停留所の数は30個あり、ふみきりが数か所も多いためです。また平成23年10月には花電車(はなでんしゃ)が運行されました。去年からは東京さくらトラムとも呼ばれるようにになりました。

まぼろしのつり革?

都電荒川線には8801と8901だけ車内に「まぼろしのつり革」があります。このつり革につかまると、幸せになれるともいわれていて、見ることもできる確率は約5%となっています。僕もさわってみました。

のりたいたい車両に乗る方法!?

現在都電荒川線は3両の車両があります。また、一両二両個性があたり、ビッグなどが異なっています。そんなのどくを走っているのが探るのは無理です。しかし、都電運行情報サービスと検索して、その中の車両検索を押して知りたい車両を入力すれば、今どこを走っているのか知ることが出来ます。だから、これを例に8801と検索すれば簡単にこのつり革を見ることが出来るのです。

東京に都電荒川線が生きた。たわけとは? 一九六〇年代までは東京のあらゆるところを路面電車は走っていました。

路面電車の特殊なところ

路面電車は、道路と並行するところがある。在来線と違う信号機などが多くあります。

王子駅前〜飛鳥山間の信号機です。黄色の矢印が都電の信号機です。(母は、いつも、まくに進んで「のりたいたい」の信号機で、この信号機は自動車と並行する。在来線の多くは、↑のような信号機で、青が進め、赤が止まれです。しかし、路面電車は↑が進めで、↓が止まれです。)

電車の場合ホームから乗りますが、路面電車は↑のような停留所から乗ります。また、電車の場合は距離で運賃が異なりますが、都電荒川線の場合は一駅乗っても三ノ輪橋から早稲田間乗っても運賃は大人100円、小人50円、ICカードなら大人100円、小人50円となっています。三回以上乗るときは、一日乗車券の方が安く、運転券に声をかければ簡単に買えます。

編集後記

今まで単純に思っていた都電荒川線でしたが、この新聞をきっかけに、いろいろ興味がありました。また、都電荒川線はたかさんのイベントもやっていて、ぜひ参加したいです。みなさんも都電荒川線で小さな観光をしてみてください。